

# フランス音楽ピアノリサイタルin 京都 & 大阪

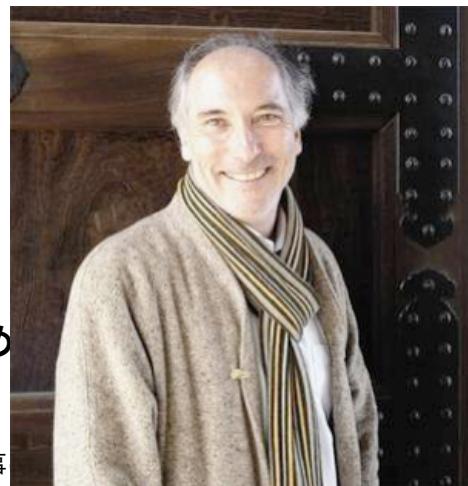
## リシャール・デルリュー、ピアノ

京都：4月9日（金）午後7時

会場：関西日仏学館 稲畠ホール

大阪：4月10日（土）午後6時半

会場：大阪国際交流センター（小ホール、2階）



### 「子供から引き離されたフランス人の親達のため ト」

この度、フィリップ・ジャンヴィエ・カミヤマフランス総領事  
ス人協会（AFJ関西、ADFE、UFE）の協力を得て、日仏間の親権問題の渦中にある子供たちの権利を擁護するためのフランス音楽リサイタルを開催いたします。

参加費の総額はすべて、[\*\*SOS PARENTS JAPAN\*\*](#)（SOSペアレント・ジャパン協会）における、現在別居

もしくは離婚により困難な状態にある親の各状況に応じ、支援として割り当てられます。

プロフィール：[\*\*Richard Delrieu\*\*](#) リシャール・デルリュー

フランス、ニース出身。楽譜出版社創設者アルフレッド・デルリューの孫であり、作曲家、ピアニスト兼画家でもあったリュシアン・デルリュー[\*\*Lucien Delrieu\*\*](#)を父に持つ。15歳でフランス国営放送主催『音楽王国コンクール』で、参加者2万5千名中第一位、次いで全国音楽コンクールにおいてコンサートピアニスト資格取得、ロジェ・デュカス賞受賞。ニース大学にて音楽学修士号及び文化人類学高度研究免状取得。ピアノは、パデレフスキの精神的後継者であるポーランドの演奏家アルベルト・タデレフスキの弟子であった父リュシアンより手ほどきを受け、次いでA・コルトーの弟子であったマグダ・ブラールにつく。他イヴ・ナットの弟子P.Ph・ボーザン、室内楽をF・ロデオンに学ぶ。2002年父リュシアン・デルリューのピアノ及びピアノとチェロの作品集をフランスの名チエリスト、フィリップ・ミュレールの協力を得て録音。

1999年～2008年3月神戸大学教員。現在京都産業大学にて教える。

リシャール・デルリューはSOSペアレンツ・ジャパン会長としても活動しています。SOSペアレンツ・ジャパン[\*\*SOS PARENTS JAPAN\*\*](#)は、日本での親の別居後や離婚後の場合には、子供の権利として親子交流の継続を求めています。

<http://sos-parents-japan.org/>  
**Richard DELRIEU** <http://delrieu.com/>  
プログラム：父リュシアン・デルリュー、ドビュッシー  
<http://delrieu.com/concert-programme/>



# 京都

2010年4月9日（金）午後7時より

会場： 関西日仏学館

〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町8

京阪電車出町柳駅より徒歩12分／市バス「京大正門前」下車すぐ

プログラム：

6時30分：開場

6時45分：フランス総領事より歓迎の挨拶

■ リシャール・デルリューより挨拶

7時～8時半：リシャール・デルリュー リサイタル

（リュシアン・デルリューおよびクロード・ドビュッシーのピアノ作品）

8時半～9時半： ワイン会

入場料：当日3500円、前売り3000円、学生・子供2000円

ご予約：Tel.075-761-2988（フランス総領事館）

ご予約：

電話：075-761-2988（京都フランス総領事館）

オンライン：4月7日までに AFJ-Kansai のサイトで

<http://www.afjkansai.org/afjactivite142.php>



# 大阪

2010年4月10日（土）午後6時半より

会場：大阪国際交流センター（小ホール、2階）

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6

最寄駅：谷町9丁目駅（千日前線）及び大阪上本町駅（近畿

プログラム：

6時：開場

6時15分：フランス総領事館 エンリケ・デュプラ＝タニモト  
（通訳あり）

6時25分：リシャール・デルリューより歓迎の挨拶（日本語逐

6時半～8時：リシャール・デルリュー リサイタル

（リュシアン・デルリューおよびクロード・ドビュッシーのピアノ作品）



参加費： 当日：3,500円 前売り：3,000円 子供・学生：2,000円

特別席（SOS-Parents-Japan 協会への寄付を含む）：10,000円

予約：電話：075-761-2988（在京都フランス総領事館）

オンライン：4月7日までに AFJ-Kansai のサイトで

<http://www.afjkansai.org/afjactivite143.php>